



緊急事態宣言 ・ 活動停止中!

4月25日の3回の緊急事態宣言発出により「対象地域における全ての集会・会議の中止または延期」が要請されています。同宣言の解除は再三延期されており、当団におきましても宣言発出からは予定されていたすべての活動を中止しております。

このため5月に予定され、6月に延期された「体験隊集会」につきましても延期となり、現在のところ7月18日(日)に実施する予定で計画を進めております。

それ以外の各隊活動も、7月再開を見込んで計画をしています。

・・・SCOUTING NEVER STOPS!・・・

7月からの当面の活動予定

- 体験隊集会** 7月18日(日) 14時～16時 祐天寺祐遊広場にて (雨天時・祐天寺祐光殿)
- ビーバー隊** 原則として毎月第1、第3日曜日に活動をおこなう。
8月21・22日 他隊の活動に合わせて夏季プログラムをおこなう。
- カブ隊** 8月21～22日 BS隊合同一泊キャンプ(祐遊広場)
9月20日・10月17日・11月21日・12月5日 に隊集会予定
- ボーイ隊** 7月18日 夏キャンプの準備 8月21～22日 夏キャンプ(CS合同)
9月19日 10月17日 11月21日 12月12日
なお9月以降は状況を見て1泊訓練やハイキングなど計画する。

「団委員長メッセージ」

高根博信

東京も6月の半ばになり梅雨に入りました。

↑は外遊びもできないからいやだなあ～とは感じますが雨は、生き物(植物や動物)にとってなくてはならないものです。

日本にいと美味しい水と空気はただだと思ってしまうのですが国内のどこでも、安全で美味しい水が飲めるのは世界広しと言え日本しかないと思います。

先進国のアメリカやヨーロッパでも美味しい水はお金を出して買うものです。

フランスはワインより水の方が高い!というほどですからね・・・

今回のらしんばん、そんな大事な水をテーマに

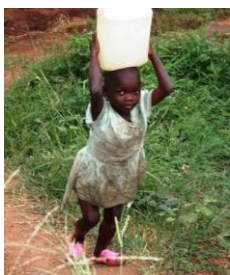
水道水は東京より横浜の方が美味しい～だの、まずいだの!

昔キャンプに行った信州・安曇野の井戸水はうまかったなあ～とか言っている皆さんに私が支援している”ケニア井戸掘り水支援プロジェクト”を皆さんにお伝えします。

地球上には水が必要は地域(村)がたくさんあります。その内の1つにケニアの村があります。

毎日小さい子供や女性が数キロ～十数キロ離れた水場まで水を汲みに行きます。水タンクは10Kgs～20Kgs前後です。それを持って歩くとは成人男子でも大変です。

水は人間だけではなく、家畜や畑にも必要なので大量の水が毎日必要です。



水場は衛生的な場所とは限りませんし、野生の動物たちも水を求めてやってきますので安全な場所ではありません。また、やっと汲んだ水を待ち伏せされて横取りされる事もあります。



不衛生な水を飲みコレラなどの病気にかかり亡くなってしまふ子供達も多い地域です。
5歳までに約5人に1人が天国に旅立ってしまいます。

子供達は学校にも行けませんので読み書きはできません。残念ながら、読み書きができない率と犯罪率は比例してしまいます。

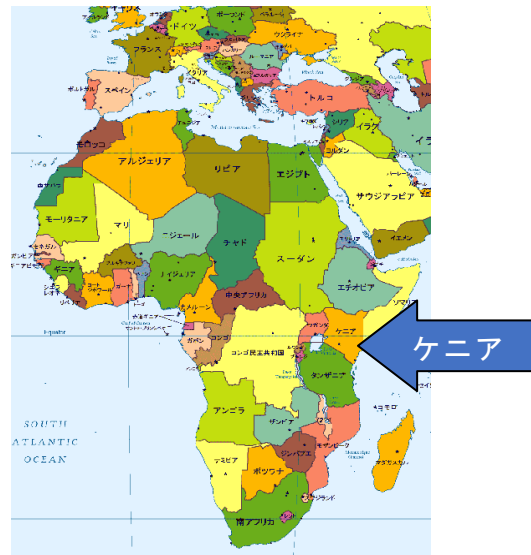
そんな村に日本の伝統的な手堀井戸掘りの技術・上総堀（かずさぼり）を教え村人が自分達で井戸を掘り、井戸を作り、その後は管理組織を村の中に作り水場の運営、管理、メンテナンスまでを落とし込んでいくプロジェクトがケニア水支援井戸掘りプロジェクトです。

さてそのプロジェクトのゆくえは？

それは来月のらしんばんのお楽しみです。

ご期待下さい。

ケニアはどこでしょうか？



疫病退散 活動再開



各隊活動報告 & 活動予定

	21年5月の活動	21年6月の予定
BV		
CS	緊急事態宣言 により活動停止	緊急事態宣言 により活動停止
BS		
RS		